

Rinnai®

漏水検査治具工事説明書

型式 UJ-220WPS(A)



07000002313088

Q リンナイ株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表 052 (361) 8211

⚠ 注意

- ・本品はふろアダプタUJ-220シリーズ専用です。
- ・機器を正しく安全に使用していただくために、この工事説明書をよくお読みになり、指定された工事・漏水検査を行ってください。
- ・試験方法は、水圧試験と自視触感によって検査してください。
- ・検査は保温工事の前に行ってください。
- ・試験の対象となる配管は、事前に「管内の洗浄」「空気抜き」をかねた通水試験を実施してください。
- ・水圧試験機・試験用具をセットした後、予備検査（圧力をかける）を行い、配管内の空気を確実にバージしてください。
- ・検査に使用する圧力計は、検査圧力に見合ったものとし、十分信頼できる計器を使用してください。
- ・300kPa（約3.0kgf/cm²）以上の水圧は絶対に加えないでください。
また、機器本体を通じての加圧はしないでください。機器内の部品が破損する恐れがあります。
- ・漏水検査治具はふろアダプタの固定治具（締付工具）を兼ねています。

UJ-220シリーズの配管漏水試験には必ずこの漏水検査治具をご使用ください。

施工時に漏水検査を行う場合は③から行ってください。

①ふろアダプタのサラ小ねじを取りはずし、カバーを取りはずしてください。
※ねじは絶対になくさないでください。

②アダプタ本体を固定しているナベ小ねじ2本を取りはずし、
オネジからアダプタ本体を取りはずしてください。
※ねじは絶対になくさないでください。

③漏水検査治具をオネジに差し込み、抜け防止のため右に90°
回してください。
※オネジのツメに漏水検査治具の凹部を合わせて差し込み、
右に90°回して抜け防止をします。

④ふろ配管の機器本体への接続側にストップバルブ・圧力計・
加圧ポンプを図のように接続してください。
機器本体に圧力がかかる接続は行わないでください。

⑤加圧ポンプで水圧200kPa（約2.0kgf/cm²）の圧力を30分以上かけ、
水漏れおよび圧力低下がないかを確認してください。
※漏れが発生した場合は、パッキンが変形していないか確認して
ください。パッキンが変形していない場合は、一旦オネジを
取りはずし、浴槽外面に凹凸がないことを確認してから再度
オネジを取り付け、再試験を行ってください。

⑥漏水検査終了後、浴槽に水をはり、ふろアダプタ取付部から
水漏れのないことを確認してください。

⑦試験後、漏水検査治具を取りはずし、アダプタ本体をナベ小ねじ
2本で取り付けてください。
※アダプタ本体の「ウエ」マークが必ず上になるように取り付けて
ください。

⑧カバーを「ウエ」マークを上にしてサラ小ねじで取り付けてください。
※カバーを取り付ける際は、必ずカバーのつめ（3カ所）をオネジの
溝に差し込んでください。

記録写真
・集合住宅を対象として、配管完了直後の機器取付直前に水圧
試験終了後、記録写真を撮影しておいてください。その構図
には水圧試験機・圧力計・テスト月日・棟番号・室番号を入
れてください。また、戸建の場合でも2階浴槽の場合はできる
だけ記録写真を撮ってください。

